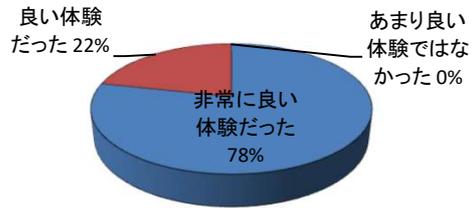


令和4年7月10日執行 参議院議員通常選挙 高校生投票事務従事者アンケート結果

Q1 今回の経験は、あなたの人生設計の中で良い体験といえますか？自由に記入してください。

A1	非常に良い体験だった	40人
	良い体験だった	11人
	あまり良い体験ではなかった	0人

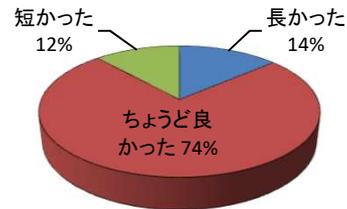


<主な意見>

選挙への意欲が高まった。  
 選挙をより身近に感じることができた。  
 自分とはあまり関係がないものと思っていた選挙を身近に感じられた。  
 18歳になったら、必ず選挙へ行こうと思えるようになった。  
 投票の流れが分かり、自分が選挙権を持った時、どの様なことをするのか理解が深まった。  
 若い人の投票割合の低さが分かった。  
 選挙を通して、自分の意見を示すことが必要だと感じた。  
 想像していたよりも気軽に行ける雰囲気、投票に行くのが面倒だと思う気持ちが薄れ、前向きになれた。  
 今回の選挙の状態を知れて良かった。

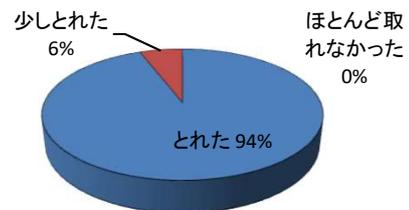
Q2 勤務時間（研修1時間+設営2時間+投票事務7時間）の設定はどうでしたか？

A2	長かった	7人
	ちょうど良かった	38人
	短かった	6人



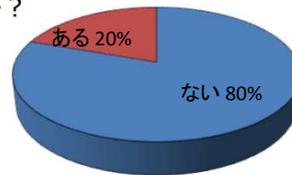
Q3 休憩時間（60分）は十分取れましたか？

A3	とれた	48人
	少しとれた	3人
	ほとんど取れなかった	0人



Q4 投票事務で難しかったこと、困ったことは何かありましたか？

A4	ない	41人
	ある	10人



<主な意見>

話があまり伝わらない人がいたこと。  
 投票事務で声を張って対応したので、喉が枯れて大変だった。  
 一度に、たくさんの方が投票に来た時、投票用紙を渡す業務がせわしなくて大変だった。

Q5 選挙事務に従事して最も印象に残った出来事はなんですか？自由に記入してください。

A5 <主な意見>

想像していたよりも色々な年齢層の方が投票に来ていたこと。

投票する人が途切れる時間がほぼ無かったこと。

選挙に来た人に「高校生なのに偉いね、頑張ってるね」と声を掛けてもらったこと。

想像していたよりもたくさんの方が来ていた。

高齢者だけでなく、若者が想像より多く投票に来ていたこと。

投票が始まる1時間前から並んでいる人がいて驚いた。

若い人の選挙参加率がとても低かったこと。

自分の働きに対して、感謝の言葉をくれた人達の存在。

投票会場の設営の際に投票箱などのレイアウトを細かく決めたこと。

Q6 選挙事務に従事して自分のためになったことはありますか？自由に記入してください。

A6 <主な意見>

今回は2種類の選挙方式があったので、それぞれ何が違って、どんな投票用紙かが正確に学べたこと。

色々な人の協力や準備の上で選挙が成り立っていることを、身をもって体験できて良かった。

選挙への関心が高まった。

投票のやり方など全く知らなかったが、今回投票の流れが分かったので、将来役立つと思った。

選挙の仕組みを知ることができた。

自分の意志を投票しに行くことが大切であると改めて思った。

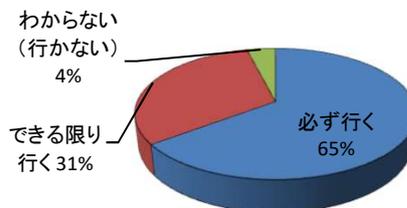
一回の選挙が、多くの人の働きによって成り立っていることを知り、一層、選挙に行こうと思った。

選挙権を持っている人の約半分しか、投票に来ていないという現状を知ることができた。

選挙の流れを間近で見ることができたので、自分が選挙人の立場になった時もスムーズに投票したいと思う。

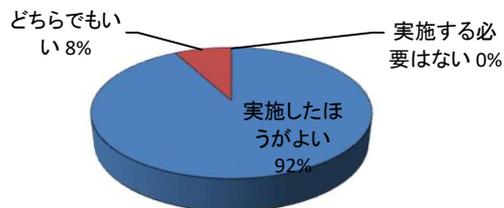
Q7 将来、選挙権をもったら選挙に行きたいと思いますか？

A7 必ず行く	33人
できる限り行く	16人
わからない(行かない)	2人



Q8 今後も高校生の投票事務への従事を実施した方がよいと思いますか？

A8 実施したほうがよい	47人
どちらでもいい	4人
実施する必要はない	0人



アンケート回答 (51人)

千葉市立千葉高等学校、植草学園大学附属高等学校、千葉明德高等学校